

試合番号 : 114		試合会場 : 国立代々木競技場第二体育館				観客数 : 2,745			
開始時間 : 15:05		終了時間 : 16:52		試合時間 : 01:47		主審 : 浅井 唯由		副審 : 新田 浩幸	
東京グレートベアーズ		通算 0勝 4敗 ポイント : 1		27 第1セット 29		パナソニックパンサーズ		通算 2勝 0敗 ポイント : 6	
監督コメント	昨日に比べて今日のパフォーマンスは良かったです。いいオフェンスとホームゲームにて、試合をしやすい雰囲気を作ってくれたファンの方々に感謝しております。試合を通じて成長していると実感していますので、今後も更なる成長を皆様にお見せできるように頑張ります。			0		3	今日の勝利の方がより嬉しいですね。東京GBは、昨日よりブロック・サーブ・スパイクで攻めてくると予測してました。東京GBは非常にいいプレーをしていたので、第1セットを勝ったのは、運が良かったと思います。おかげで、リズムに乗れたと思います。本当に嬉しいです。来週も大事な試合があるので、応援よろしくお願いたします！		
				21 第2セット 25					
				21 第3セット 25					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート			第1セット、序盤から東京グレートベアーズがリードする展開が続くが、一進一退の攻防戦が繰り広げられた。終盤にパナソニックパンサーズが追いつき、最後は長いラリーの末、大塚のスパイクでセット先取した。第2セット、パナソニックは粘り強いレシーブで点差を大きく広げたが、東京GBも負けじと柳田のスパイクで得点を重ねていった。しかし、パナソニックはジェスキーのスパイクなどで点差を縮められることなく、山内のブロックでセットを連取した。第3セット、東京GBはアラウジョウの攻撃で攻める姿勢を見せるも、パナソニック西田、大塚のサイドからの攻撃などにより、リードされる展開となった。最後は、西田のサービスエースでパナソニックがストレートで勝利を収めた。						

試合番号 : 115		試合会場 : 松本市総合体育館				観客数 : 940			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:30		試合時間 : 01:30		主審 : 澤 達大		副審 : 高橋 宏明	
VC長野トライデンツ		通算 0勝 2敗 ポイント : 1		18 第1セット 25		日本製鉄堺プレイザーズ		通算 4勝 0敗 ポイント : 11	
監督コメント	2日間ホームゲームでのご声援ありがとうございました。本日は序盤の安定したレセプションからの攻撃に対応できなかったこと、また、チャンスの場面で得点が取れなかったことが敗因だと思います。今週の2戦で出た課題を来週の試合に向けしっかり修正したいと思います。2日間ご声援ありがとうございました。これからもVC長野をよろしくお願いたします。			0		3	昨日のフルセットでの勝利を経て、チームとして一つ成長することができたと思います。修正点を明確にし、選手たちがそれぞれ、自分達の役割を全うすることができたからこそ勝利だと思います。まだまだリーグ戦は始まったばかりですが、引き続き一戦一戦勝利を積み重ねて、成長を続けて参ります。今日も熱い応援、ありがとうございました。		
				23 第2セット 25					
				19 第3セット 25					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート			昨日に続き長野県松本市でVC長野トライデンツと日本製鉄堺プレイザーズの二戦目。第1セットは25-18で日鉄堺BZが先取した。1点ずつを取り合う緊迫したムードで始まった。中盤日鉄堺BZは、渡辺の2連続ポイント、鶴野、バーノンの安定した強打で点差を広げていく。後半は迫田が要所を締め、藤原の2連続ポイントで追いつがるVC長野を抑えた。第2セットも25-23で日鉄堺BZが連取した。序盤からVC長野・下川は修にボールを集める。一方の日鉄堺BZ山口はトスを振り分ける。中盤日鉄堺BZが渡辺・鶴野の攻撃で4連続得点し引き離しにかかると、VC長野は修が3連続得点し競った展開が続く。藤原の攻撃、トレントのブロックで追い詰めたVC長野だったが、最後は鶴野がきっちり決め日鉄堺BZがセットを連取した。第3セットは25-19で日鉄堺BZが3-0でこの試合に勝利した。VC長野は修にボールを集め反撃を図るが、日鉄堺BZは鶴野、バーノン、迫田が確実に得点し追撃を許さない。終盤渡辺のサービスエースで意地を見せたVC長野だったが、最後は迫田がストレートへ打ち込み試合を決めた。						

試合番号 : 116		試合会場 : 三島市民体育館				観客数 : 1,211			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:01		試合時間 : 02:01		主審 : 戸川 太輔		副審 : 小松 剛	
東レアローズ		通算 2勝 2敗 ポイント : 6		25 第1セット 22		ヴォレアス北海道		通算 0勝 2敗 ポイント : 0	
監督コメント	今日の試合はブレイクの所は良かったと思います。しかし、サイドアウトの数字を上げられなかったのが、チームの課題として残ったと思います。特に張選手のサーブレーションで多くブレイクされてしまいました。来週迎撃するパナソニックも強サーバーが多いのでしっかりと対応できるように準備していきたいと思ます。二日間、たくさんのご声援ありがとうございました。			3		1	今日のVIでの2戦目はパフォーマンスが大幅に向上しました。昨日の課題だったトランジションアタックや多すぎる被ブロックを改善し、重要な調整を行いました。VIで効果的に戦っていくためにスキルを向上させる必要がある部分の貴重なフィードバックを得ました。私たちが示した努力と決意には満足していますが、改善に向けて努力を続けなければなりません。今日はファンの方々の熱い応援と素晴らしい雰囲気を作ってください、本当にありがとうございました。		
				25 第2セット 20					
				21 第3セット 25					
				25 第4セット 22					
				第5セット					
要約レポート			昨日初勝利の東レアローズが、若さ溢れるヴォレアス北海道との火花散る一戦。第1セット、東レ・バダル、重藤が左右両サイドからスパイクを叩き込めば、負けじとヴォレアスの張、ルークが応戦。両者一歩も譲らない展開から、富田のブロックで東レが一歩抜け出す。最後は詰め寄るヴォレアスを振り切り東レが第1セットを奪取した。第2セット、ヴォレアスが張のサービスエース、井上のブロックで先行。一方の東レは高橋、バダルがスパイクで相手のブロックをこじ開け、更にバダルの連続サービスエースで流れを引き寄せた。ヴォレアスも山岸のブロックや張のスパイクですかさず反撃。終盤、難波のサーブから流れを掴み、得点を重ねた東レがセットを連取した。第3セット、序盤から両チーム強気のサーブで相手にプレッシャーをかける。ヴォレアスは樫村、ルークのスパイクやブロックで先行するも、富田、山口の好レシーブから難波が得点を決め東レが逃がさない。一進一退の攻防の中、ヴォレアスの井上、酒井のサービスエースや、外崎の安定したレシーブからのトランジションでヴォレアスがこのセットを取り返す。第4セット、ヴォレアス、ルークのサーブを起点にリードを奪う。離されたくない東レはバダル、富田がスパイクで応戦。均衡を破ったのは東レ酒井のサービスエース。ヴォレアスも井上のサービスエースなどで食いつくが、最後は西本のサービスエースで突き放した東レが勝利をおさめた。						

試合番号 : 117		試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)				観客数 : 2,271			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:46		試合時間 : 01:46		主審 : 原 啓之		副審 : 来川 知裕	
ウルフドッグス名古屋		通算 1勝 1敗 ポイント : 3		22 第1セット 25		ジェイテクトSTINGS		通算 1勝 1敗 ポイント : 3	
監督コメント	Vリーグはとでもレベルが高いです。だからこそ、これから精度をもっと高めたいと思います。本日は相手チームのパフォーマンスが我々を上回りました。これから来週に向けて良い練習を積んで、常に成長できるように力をつけていきたいと思ます。豊田合成記念体育館「エントリオ」へ足を運んでくださったファンの方々に、そしてメディアを通じて応援してくれた世界中のファンの方々に、我々ウルフドッグス名古屋を応援して頂き、本当にありがとうございました。次の試合は日本製鉄堺プレイザーズとの今シーズン初のアウェーの試合になります。アウェーでも一緒に闘いましょう！Enjoy the competition!			0		3	自分達の力を証明できた事を嬉しく思います。本日もたくさんの方々の声援ありがとうございました。来週も大事なホームゲームがありますので、たくさんの方々の応援をよろしくお願いたします。		
				22 第2セット 25					
				22 第3セット 25					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート			ウルフドッグス名古屋のホーム・エントリオにジェイテクトSTINGSを迎えての2戦目。第1セット、ジェイテクトのセット・開田は両サイドへの均等なトスワークでWD名古屋のブロックを翻弄すると、そのトスを都築がいろいろなコースへ決めジェイテクトリードで試合が進む。WD名古屋は昨日逆転のきっかけとなった高橋、中野を2枚替えを起用し、中野のツーアタックなどで6点差を1点差まで縮めるも、最後はジェイテクト都築のスパイクでジェイテクトがセット先取した。第2セット序盤、ジェイテクト・ウルナートのスパイクをWD名古屋・傳田がブロック、椿山のスパイクポイントでWD名古屋リードで試合が進む。このWD名古屋が優勢の流れをジェイテクト福山がブロックや強烈なスパイクで変え、ジェイテクトが逆転に成功しこのセットも連取した。第3セット、後がないWD名古屋のセット・永瀬は今日決定率の高い高梨、椿山のバックアタック中心のトスワークで逆転を図る。中盤、WD名古屋・王、高梨にブロックポイントが出るなどWD名古屋の流れになりそうになるも、ジェイテクト都築がこのセット、アタック決定率88%の活躍を見せジェイテクトが昨日のリベンジを果たし勝利した。						

試合番号 : 118		試合会場 : エフピコアリーナふくやま (福山市総合体育館)				観客数 : 1,625				
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:40		試合時間 : 01:40		主審 : 本間 明		副審 : 千代延 靖夫		
JTサンダーズ広島		通算 1勝 1敗 ポイント : 3		22 第1セット 25		サントリーサンバーズ		通算 3勝 1敗 ポイント : 8		
監督コメント	サントリーのブロック、ディフェンスの質が高くサイドアウト、トランジションで我々を上回っていた事が勝敗を分けたと思う。次週以降の試合へ向けた良い準備を行っていきたい。ファンの皆様、ご声援ありがとうございます。			0		3		本日もサンバーズへのご声援ありがとうございます。昨日の敗戦から短い時間でしたが、修正ポイントをしっかりと修正できた事が勝因だったと思います。JT広島は強いサーブ、粘り強いディフェンスが武器で、今日の試合でも随所に発揮されていて、苦しめられるシーンが多々ありました。今年のリーグは、どのチームも強化されており、混戦が予想されます。1つ1つの試合が重要であり、1ポイントが結果を左右することになると思います。強いチームは、自分の力に溺れることなく、いつ時でも力を発揮できるチームだと思います。我々も強いチームになるべく”PLAY HARD”を胸に日々成長できるように取り組んでいきます。		
				23 第2セット 25						
				20 第3セット 25						
				第4セット						
				第5セット						
要約レポート ホームゲーム2連勝で飾りたいJTサンダーズ広島と昨日の敗戦から巻き返しを図りたいサントリーサンバーズとの一戦。第1セット、JT広島は新井、ラッセル、江の攻撃でリードしたが、サントリーも、ムセルスキー、小野寺の強烈な攻撃で終盤まで一進一退の攻防を繰り広げた。終盤にサントリーは、小野寺の攻撃でリードを奪い、最後はサントリーのチャレンジが成功して先取した。第2セット、序盤からJT広島が三輪の攻撃でリードを広げた。サントリーは、ムセルスキー、藤中(謙)の攻撃で追い上げを見せる。中盤にサントリーの楢田が攻撃を決めると、佐藤が連続でブロックを決めて同点に追いついた。ここからサイドアウトを繰り返したが、終盤にサントリーのムセルスキーが攻撃を決めてセットポイントを握ると、最後に楢田が攻撃を決めて連取した。第3セット、序盤にサントリーはムセルスキーの攻撃、サーブでリードした。後がないJT広島はラッセルの攻撃で粘りを見せる。しかし、サントリーのムセルスキーが攻撃を決めてリードを広げると、最後は楢田が攻撃を決めて勝利した。										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -		
監督コメント				第2セット						
				第3セット						
				第4セット						
				第5セット						
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -		
監督コメント				第2セット						
				第3セット						
				第4セット						
				第5セット						
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -		
監督コメント				第2セット						
				第3セット						
				第4セット						
				第5セット						
要約レポート										